






















































<div>stool</div> <div></div> <div>design: Kazuteru Murasawa 2008年 W420×D270×H445 SH435 カーブした座面はおしりに気持ち良く フィット。座裏と脚部の接合部は 滑らかな曲線にこだわって仕上っている。</div>	<div>GAMBA</div> <div></div> <div>design: Yusuke Miyazaki 2018年 W460×D395×H440 SH440 カンチレバー構造の軽量なスツール。 掃除するとき、テーブルの天板に 掛けることができる。</div>	<div>TRI</div> <div></div> <div>design: Yusuke Miyazaki 2018年 W460×D395×H440 SH440 カンチレバー構造の軽量なスツール。 掃除するとき、テーブルの天板に 掛けることができる。</div>	<div>MODUS easy (+30)</div> <div></div> <div>design: Kristian Vedel 2017年 W710×D640×H660 SH350 アームと背がハンモックのように体に 動きなじむ快適な座り心地。 正方形モジュールのシステムデザイン。</div>	<div>MODUS ottoman (+30)</div> <div></div> <div>design: Kristian Vedel 2017年 W550×D550×H350 チェア、サイドテーブルと 同じモジュール設計で軽量なオットマン。 様々なレイアウトが可能。</div>	<div></div>	<div></div>	<div>MI table 丸テーブル 4本脚</div> <div></div> <div>design: Makoto Koizumi 2009年 φ900~1200×H700 小泉誠が設計した当社社屋のために デザインされたテーブル。顔が見わたせて コミュニケーションしやすい。</div>	<div>Paper Knife center table</div> <div></div> <div>design: Kai Kristiansen 2008年 W1000/1200×D530/600×H440 紡錘形の脚部の構造、形状が特徴的な Paper Knifeシリーズのデザインと 合わせたセンターテーブル。</div>			
<div></div>	<div>hozuki stool (S)</div> <div></div> <div>design: Keishi Yoshinaga 2011年 W470×D440×SH435 三本脚、三角座面のスツール。 座面のサイズは大きめで ゆったりとした座り心地が得られる。</div>	<div></div>	<div>R+R counter</div> <div></div> <div>design: Makoto Koizumi 2005年 W360×D410×H850 SH700 R+Rのカウンター用タイプ。 使用するカウンターの高さに合わせて、 脚をカットして出荷することも可能。</div>	<div></div>	<div>Paper Knife sofa 3P</div> <div></div> <div>design: Kai Kristiansen 2008年 W1680×D770×H750 SH400 細身で美しい木のフレーム。 ゆったりとしたサイズでも すっきりと見えるのが特徴。</div>	<div>pepe sofa 2P</div> <div></div> <div>design: Kazuteru Murasawa 2006年 W1460×D710×H750 SH360 コンパクトなサイズ感の2Pソファ。 フレームの背は縦格子で 後ろ姿が空間に映える。</div>	<div>Universe sofa single arm (New)</div> <div></div> <div>design: Kai Kristiansen 2024年 W660×D660×H750 SH420 片肘・肘無しタイプで構成するソファ。 Universeシリーズに共通する脚部の なめらかな紡錘型のラインが特徴的。</div>	<div>hozuki table 3本脚</div> <div></div> <div>design: Keishi Yoshinaga 2010年 φ850~1150×H710 hozuki stoolのシリーズデザイン。 丸棒の脚と貫がボゾ組で一体となる。 ノックダウン方式で構成されている。</div>	<div>MM table</div> <div></div> <div>design: Kazuteru Murasawa 2005年 W1000~2200×D820~900×H710 さまざまな空間に合わせやすいデザイン。 ディテールに丸みを持たせたやさしい表情。 サイズオーダーに対応。</div>	<div>UNI-Side Table</div> <div></div> <div>design: Kai Kristiansen 2019年 W570×D420×H450 奥行き寸法が異なる段違いの天板は、 下段にボトルを立てて置くこともできる。 木目の向きが直交しているのも特徴的。</div>	
<div>A (S)</div> <div></div> <div>design: Makoto Koizumi 2008年 W470×D450×H420 SH415 A型のサイドフレームにより、 座面を浮かせて積み重ねられるので スタッキングしても座面に跡が残らない。</div>	<div></div>	<div>TRI 無垢座タイプ</div> <div></div> <div>design: Yusuke Miyazaki 2018年 W460×D395×H440 SH425 シンプルなデザインでコンパクト。 強固な接合技術により、木材の弾性を 活かしたしなやかな掛け心地を実現。</div>	<div>sofa &amp; ottoman</div> <div></div>	<div>MODUS armless (+30)</div> <div></div> <div>design: Kristian Vedel 2018年 W550×D640×H660 SH350 MODUSシリーズのアーム無しタイプ。 他のアイテムとの組み合わせで 自在のコーディネートが可能。</div>	<div>Paper Knife sofa 1P</div> <div></div> <div>design: Kai Kristiansen 2008年 W640×D770×H750 SH400 ナイフをモチーフにしたアームの形状。 デンマークのカイ・クリスチャンセンが デザインしたソファを複製生産。</div>	<div>Paper Knife ottoman</div> <div></div> <div>design: Kai Kristiansen 2008年 W600×D400×H400 カイ・クリスチャンセンがデザインした Paper Knifeシリーズのオットマン。 紡錘形の脚部がシリーズの特徴。</div>	<div></div>	<div>Universe sofa armless (New)</div> <div></div> <div>design: Kai Kristiansen 2024年 W610×D660×H750 SH420 1960年代のオリジナルをリデザインして 新たに誕生したシステムソファ。 置き方、並べ方をアレンジして使える。</div>	<div>hozuki table 4本脚</div> <div></div> <div>design: Keishi Yoshinaga 2012年 φ950~1150×H710 軽やかにシンプルながら やわらかな印象の丸テーブル。 3本脚か4本脚を選べる。</div>	<div></div>	<div>UNI-Dining Table</div> <div></div> <div>design: Kai Kristiansen 2023年 W1100/2100×D750/900×H720 Universe dining tableと共通の 脚部デザイン。2人、または壁付けで 3人で囲むのにちょうどいいサイズ。</div>
<div>Bon</div> <div></div> <div>design: Tadashi Chiba 2007年 W360×D225×H550 脚の接合部の形状が特徴的。 腰かけるだけでなく、ちょっとしたものを 置くのに便利に座はフラット。</div>	<div>hozuki stool (S) 無垢座タイプ</div> <div></div> <div>design: Keishi Yoshinaga 2011年 W470×D440×SH420 座り心地の良いゆったりとした座面は 緩やかに湾曲して削り込まれ、 ダイナミックな木目が見られる。</div>	<div>counter chair</div> <div></div> <div>design: INODA+SVEJE 2017年 W425×D425×H875 SH760 お尻にフィットする座曲面と腰を支える 背で安定した掛け心地が得られる。 足乗せは風合いが増していく真鍮飾り。</div>	<div></div>	<div>MODUS left arm (+30)</div> <div></div> <div>design: Kristian Vedel 2018年 W630×D640×H660 SH350 MODUSシリーズの左片肘タイプ。 アーム無し、右片肘タイプと組み合わせ、 多人数掛けのソファが構成できる。</div>	<div></div>	<div>pepe sofa 1P</div> <div></div> <div>design: Kazuteru Murasawa 2006年 W745×D710×H750 SH360 pepeのデザインをシリーズ展開した。 ごろ寝もできるゆったりサイズ。 張地はカバーリング方式でクリーニング可。</div>	<div>pepe sofa 3P</div> <div></div> <div>design: Kazuteru Murasawa 2011年 W1720×D710×H750 SH360 厚みのある質沢なクッション。 ごろ寝もできるゆったりサイズ。 家族が集まるリビングにおすすめ。</div>	<div>table</div> <div></div> <div>design: Makoto Koizumi 2009年 W1500~2000×D830~930×H700 小泉誠が設計した当社社屋のために デザインされたテーブル。お客様が、 お客様の要望で商品化に至った。</div>	<div>MI table 角テーブル (+30)</div> <div></div> <div>design: Kristian Vedel 2017年 W550×D550×H325 テーブルトップを乗せたり外したり することで様々な使い方が可能。 チェア、オットマンと同じ外形サイズ。</div>	<div>Universe dining table</div> <div></div> <div>design: Kai Kristiansen 2008年 φ1000/1100/1200×H720 No.42の複製製作を開始するときに、 カイ・クリスチャンセンが新たにデザイン。 天板は無垢タイプと突板タイプが選べる。</div>	
<div></div>	<div>ORI (S)</div> <div></div> <div>design: Makoto Koizumi 2004年 W430×D375×H420 強度を確保する独特なジョイントをした 折り紙のような形状は、角度により木の 厚みが見えなくなる視覚性もそなわる。</div>	<div>BAR</div> <div></div> <div>design: INODA+SVEJE 2017年 W425×D425×H875 SH760 お尻にフィットする座曲面と腰を支える 背で安定した掛け心地が得られる。 足乗せは風合いが増していく真鍮飾り。</div>	<div>IS sofa (+40)</div> <div></div> <div>design: INODA+SVEJE 2015年 W1495×D700×H755 SH390 有機的な曲線で構成された独特の フォルムを生かすため木部と張地の境目に 段差が生じない張りの工夫がされている。</div>	<div>MODUS right arm (+30)</div> <div></div> <div>design: Kristian Vedel 2017年 W630×D640×H660 SH350 MODUSシリーズの右片肘タイプ。 立体的で表情豊かなクッションは、 意匠的な特徴にもなっている。</div>	<div>Paper Knife sofa 2P</div> <div></div> <div>design: Kai Kristiansen 2008年 W1150×D770×H750 SH400 二人掛けでも軽やかな印象。 北欧ならではのシンプルで ミニマルなデザイン。</div>	<div></div>	<div>en side table</div> <div></div> <div>design: Makoto Koizumi 2004年 W465×D420×H550 天板φ400 円の周辺から伸びる一本のステムで 天板を支えるデザイン。脚部が、 ソファやベッドの下におさまり使いやすい。</div>	<div>MI table 丸テーブル 3本脚</div> <div></div> <div>design: Makoto Koizumi 2009年 φ900~1200×H700 MI table 丸の3本脚タイプ。 3人掛けや6人掛けで使用する場合に、 脚がじゃまにならず座れる。</div>	<div></div>		

宮崎椅子製作所

Miyazaki  
Chair Factory  
2024

